

## 令和元年度 第2回湖東圏域地域医療構想調整会議 議事概要

日 時 : 令和元年11月7日(木) 15:00~16:30  
場 所 : 湖東健康福祉事務所 2階会議室  
出席者 : 別紙名簿のとおり 欠席委員 北村委員 西村委員 田中委員  
事務局 : 堀出次長他関係職員

### 議事の経過概略

開会:15:00

彦根保健所長挨拶 : 切手所長

議 題 進行 : 切手委員

### 議題1 病床機能の分化・連携について

#### ① 国や県の動向等についての情報提供

事務局より【資料1】に基づき説明があり、その後質疑応答はなかった。

#### ② 各病院の回復期病床(地域包括ケア病棟)の機能と役割について

【資料4】に基づき、事務局、彦根市立病院 友仁山崎病院、豊郷病院より説明があり、その後質疑応答があった。その概要は以下のとおり

議長

四つの病棟の地域包括ケア病床について、各担当の方から御説明いただいたところですが、御質問等をいただきたいと思います。

委員

虐待の相談がたくさんあり、受け入れていると聞いたが、具体的にはどういうケースですか。

豊郷病院

御家族から虐待を受けているが、なかなか受診につなげられないと CM から御相談があった事例や、一緒に住んでいる息子さんが、お母様の幻視・幻覚がひどく、自分が殺してしまいそうだと相談があって、すぐ入院いただき薬で症状は軽減し、グループホームに入所いただいた事例などがありました。

議長

私から聞かしてください。友仁山崎病院、資料4のP1で、平成30年度と令和元年度で、他の病院からの転院の割合が20.4%から9.4%に減っている。原因がわかれば教えていただきたい。

友仁山崎病院

彦根市立病院からの転院が9割。市立病院が地域包括ケア病棟をつくられたってところで、引き続き紹介はあるが、やっぱり減ってきている。

議長

市立病院さんにお聞きします。自分の病院からの転棟が92%となっているのですが、家庭からの入院や CM さんからの相談などはありますか。それから、他の診療所や医療機関からの紹介はほぼ

無いと思うが、何か対策をされていたら教えていただきたい。

彦根市立病院

クリニックの先生からの紹介は、何らかの疾患での紹介が多いので、一般の急性期病棟の入院となる。そういった方は、開放病床で、かかりつけ医の先生方に来ていただいて治療いただいている。友仁山崎病院の転院が少ない件については、外来トリアージで外来から直接紹介をさせていただいているが、その数はいっていないか？

友仁山崎病院

外来トリアージからの患者で、地域包括ケア病棟に入った患者は包括でカウントしている。急性期病棟で受ける患者はほぼいない。

議長

急性期病院の市立病院が、地域包括ケア病床をつくれ、それをもちろん説明の上だったけれども、やはりその回復期病棟のあり方について、それぞれ影響があったと思う。

それを、豊郷病院は認知症の患者さん中心とした病棟を持って、一つのカラーを出してきている。

今までの市立病院と友仁山崎病院の連携も、また今後また考えていけない。

急性期病院が持つ地域包括ケア病床のあり方をもう少し考える必要があるのかなと思う。

委員

当院の地域包括ケア病棟は、ちょうど1年になるが、それ以前から、地域の地域包括ケア病棟のある病院と毎週1回検討会をしている。それぞれの病院で受け入れられる患者さんについて協議し、決めています。そのスタンスは今までも変わらない。各病院が、この患者さん是对応できると積極的に受けていただけましたら、まだまだ患者さんを御紹介できる。他の病院に流れなくなると、院内の地域包括ケアに流さなくてはいけなくなる。

議長

彦根市立病院の地域包括ケア病棟に転棟する患者は、何らかの理由で、市立病院でないと診られない患者が中心だということですか。

委員

整形外科の術後や循環器の重症心不全でちょっと落ちついてきたというような患者さんが多い。

ですから、確かに一定の治療や、リハビリができないとか、それぞれの病院さんの、事情とかいうのもあるかもしれませんが、こういう患者さんはもちろん、それ以外にも、他の病院で対応いただける患者さんはありますので、ぜひとも、受けていただきたいと思います。

議長

もう少し聞かせて下さい。人工関節の術後など状態が落ち着いている方こそは、他の病院の地域包括ケア病棟に出すっていう考え方はどうでしょうか。

彦根市立病院

急性期から地域包括ケア病棟に転棟するのが、抜糸を待って、傷も浅く、歩くのもまだな状況で転科せざるをえない状況になっています。その時点での多病院への転院は非常に、難しいと思われます。クリティカルカルパスが動いている疾患に関しても、少し時間的にかかる場合もあります。転院が詰まっていると思われるときもありますので御協力いただきたい。

議長

彦根市立病院は市立病院らしさを出してやっていると思います。これまでからも、その地域包括ケア病床の特徴を説明していただいたが、まだやっぱり他の医療機関や周囲の関係機関に理解されていないと感じるので、あえて質問をさせていただきました。

市立病院様は、今までどおり、他の病院と連携をとりたい患者さんがいらっしゃるということだと思いますので、受ける側の病院も、そのあたりを踏まえてお願いしたい。

湖東圏域は、特徴のある3つの病院の4つの地域包括ケア病棟があり、それぞれの機能・役割を皆さんに理解いただいたと思います。それから彦根中央病院には、介護医療院と、障害者病棟等の慢性期病棟と、回復期リハの回復期の機能を整えていただいている。

圏域では、回復期病床はもう少し足りませんが、現状ではバランスよくできてきたと思います。今後、四つの病院がそれぞれの立場から、回復期の役割を考えていただければと思ひまして、この議論をさせていただきました。

追加の御質問があればどうぞ。

#### 委員

豊郷病院の認知症の地域包括ケア病棟は、在宅のケアを担っている者にとっては、認知症の方の緊急時に対応いただけ、認知症ケアの病棟ができたことはとても、すばらしいなと思っています。質問ですが、60名が退院 件数が少ないが、そのうちの26%が他の病院に転院となっているが、どのようなところに転院されているのか。

また、修了者の内、死亡退院が 21%13名と少し多いと思うけれど、何か特徴的なことがありましたら教えていただけたらと思います。

#### 豊郷病院

このデータは昨年度までの医療療養病棟のデータになっています。認知症の地域包括ケア病棟の対象は全く含まれておりません。医療療養病棟を新たな地域包括ケア病床に再編成するにあたり、他の病院の療養病棟などに転院していただいた方や、かなり末期の状況の方もいらっしゃいましたので、亡くなった方もおられました。そのデータが反映されています。

## 議題2 地域包括ケアシステムの推進

【資料5】に基づき、事務局より説明があり、その後、愛荘町、甲良町から報告があった。その概要は以下のとおり

#### 委員

愛荘町は、町内の開業医、歯科医師、薬剤師の三つの部分を、医歯薬連携会議という形で、会議を持っております。その中で、昨年度は高齢者と、開業医さん、歯科医師さん、薬剤師さんの関係を充実していきたいということで、CM、デイサービスの職員、訪問看護師に参加していただき、高齢者医療にかかるいろいろな問題について話し合いを持ちました。

介護の専門職は、医療機関の先生方との関係はとりにくいということもあり、そんな中で顔の見える関係をつくっていこうと取り組みをさせていただきました。在宅医療の中で最終的には在宅看取りをめざして、ケースに対する意見をいただきながら、取り組みをさせていただいたところです。

今年度は、大雨や台風等の災害がありましたので、災害に対しての取り組みについての検討をして

いくため連携会議を持っていきたいと思っています。

委員。

甲良町では、地域ケア会議という名目ですけども、高齢者の地域ケアネットワーク会議を、今年度は、年 9 回予定しております。参加者メンバーは、湖東健康福祉事務所、湖東地域リハビリ推進センター、町内の介護事業所、CM、社会福祉協議会の職員、町内の職員です。今年度は、個別事例検討を進めています。在宅生活を希望するALSの方を、どこまで地域で支えられるか、介護サービスの利用に拒否的なひとり暮らしの方をどうやったら適切な支援につなげていけるか、精神症状をお持ちの方のひとり暮らしの緊急時はどういうふうに支えていくのかなど、地域の中から出てきているいろいろな課題に対して、それぞれの職種の方がどういうふうに支援できるか、集まって検討してもらっております。本当にいろんな事例が出てきており、難しい課題も多いですが、関係する関係者で検討する機会を定例で開催しています。

事務局

本日は、地域包括ケアシステム推進について、市町の地域包括支援センターでの取り組みを報告いただいた。次回の地域医療構想の会議の中では、各団体が取り組んでいただいている、地域包括ケアシステムの取り組みについても、ご報告いただきたいなと思っております。

### **議題3 住民啓発について**

事務局より【資料6】に基づき説明があり、その後質疑応答はなかった。

### **議題4 その他**

事務局からの報告

・保健医療計画の医療圏についてブロック化を検討している小児救急の体制につきまして、県で検討部会が開催されておりまして、各ブロックでも協議を進めていく必要がある。病院の小児科部長、開業の小児科医、市町の課長等に御出席いただいて、1 月に検討会を開催しますので御協力をよろしくお願い致します。

・次回の当調整会議を、令和 3 年 7 月 19 日午後開催させていただきますので、よろしくお願い致します。この日は、彦根医療福祉推進センターの運営協議会と併せての開催となります。場所はくすのきセンターです。

議長

本日は皆様方には円滑な議事の進行に協力いただき感謝申し上げます。

これで、会議を終わらせていただきたいと思います。

次回は第 3 回 2 月 19 日になりますのでよろしくお願い致します。